

高岡タイムトラベル



上北島（福田地区）

写真提供

いしくろ としまさ  
石黒 敏正さん

写真は戦後間もない頃のもので、福田青果物集荷場の前で農協職員や地域の方々と写したものです。

福田地区は米作りに加えて砂地の乾いた土地が多いことから、野菜作りが盛んに行われてきた地区で「高岡の台所」とも呼ばれていました。特に上北島、石塚、和田地区は生産量も多く、石塚地区では大玉の『どんぼスイカ』が地域の特産品として栽培され、甘くておいしいと評判でした。昭和22年に高松宮殿下が高岡を訪れた際には、福田農協倉庫前で行われた野菜市場を視察され、生産者らを激励されました。



高岡タイムトラベル



伏木古府元町（伏木地区）

写真提供

とべ たつのり  
戸部 龍紀さん



写真は昭和15年頃のもので、王子製紙株式会社伏木工場で行なわれた消防訓練の様子です。当時は父が勤めており、燃えやすい製紙を扱うこともあって工場内には貯水池が整備されていて、会社の職員が総出で訓練を行っていたと聞いています。カンカン帽など、昭和初期の服装も懐かしく感じられます。

王子製紙は昭和24年に十條製紙、平成5年に日本製紙と改称。現在は日本総合リサイクル株式会社に姿を変えています。